

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety



株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation 本社・大野木事業所

〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2 <http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary	2
IEC: 規格動向解説: IEC61000-4 シリーズ イミューニティ規格の動向解説 (4/4).....	3
IEC: 電気自動車(EV) 充電のための最終国際規格案 IEC 62196-1, -2 を発行	5
IEC: 規格解説: CISPR 16-1-1 Ed. 3.0 (2011-10) 正誤表 2 - 測定機器 規格	7
IEC: 規格速報: CISPR 32 Ed. 1.0 (2011-10) (マルチメディアエミッション) FDIS 発行.....	8
IEC: 規格解説: IEC 60364-4-44 Ed. 2.0 (2011-10) 正誤表 2 - 低電圧電気設備 - Part 4-44....	9
IEC: 新規格リスト	10
ISO: 新規格リスト	11
国際テーマ: コスモスニュースから 各国認証関連情報を再掲.....	12
国際テーマ: 機械安全 基礎講座: 第4回 機械安全設計の基礎、手法.....	12
USA: FCC: Part 15: KDB より: 24 GHz 帯固定式狭ビーム 2 点間運用: 電界強度限度値....	18
USA: IEEE: スマートグリッドを現実のものに: 現在開発中の規格一覧	18
USA: OSHA: 国家認定試験機関 (NRTL)による職場製品の認証: 安全/健康情報プレティン	19
USA: DOE: ウォークインクーラ試験手順、メタルハライドランプフィクスチャー認証.	21
USA: DOE: 家庭用食器洗い機等 試験手順: スタンバイモード/オフモードを組み込む ..	21
USA: ANSI/UL: 新規格リスト	22
USA: IEEE: 新規格リスト	24
EU: 解説: 電気機器の欧州へのアクセス並びに欧州規格との適合 (8/ 8).....	26
EU: CENELEC: EMC 指令 整合規格リスト EU 官報により発表 (2011/9/30).....	28
EU: CENELEC: R&TTE 指令 整合規格リスト EU 官報により発表 (2011/9/21)	30
EU: CENELEC: 規格解説: EN 60065:2002, EN 60950-1:2006 の A12:2011 発行	31
EU: CENELEC: スマートメータリングの標準化: 欧州委任 M/441 発行.....	33
EU: CENELEC: 新規格リスト	34
EU: ETSI: 新規格リスト	38
ニュージーランド: 電気(安全)規制への修正 - 2011 年 11 月発効: 最新の規格を引用	39
中国: CNCA: 家庭用及び類似用途電動機-コンプレッサー製品強制認証に新版規格を実施	40
中国: CNCA: 一部 低電圧電器製品強制認証の適用規格 GB 14048.4 格上げ	40
中国: CNCA: プリンター等、及び DTV 受信機のエネルギー効率ラベリング制度 実施..	41
中国: CNCA: スチームトラップ、乾燥設備 省エネ製品認証技術規範(申請案)意見募集	41
日本: 総務省: モルディブ共和国政府による同国国営放送の地デジ日本方式採用決定....	42
日本: 経済産業省: 電気用品安全法関連: 電気用品の対象・非対象 についての解釈.....	42
日本: 経済産業省: 電気用品安全法: リチウムイオン蓄電池の例外承認制度:審査基準....	43
日本: VCCI: 適合確認試験における 1 GHz 超放射妨害波測定が必須に: 2011/10/1 日より	43
チュートリアル: 電気機器の設計について製品安全上考慮すべき基本事項	15
コスモス・コーポレーションからのご案内: 電気通信事業法登録機関のご案内.....	17
ちょっと いっぱく: 小クイズコーナー「電気用品、LED ランプ等の追加に関して」	25
社長の独り言	44
コスモス・コーポレーションからのご案内.....	45

IEC: 電気自動車(EV) 充電のための最終国際規格案 IEC 62196-1, -2 を発行

- 電気自動車 (EVs)に対する一組の IEC 国際規格が、2 件の最終国際規格案, IEC 62196-1 及び IEC 62196-2 の回覧段階を迎え、完成に近づいている。これら規格は、EV を充電するためのプラグ及びソケットを、規定する。

IEC: 規格速報: CISPR 32 Ed. 1.0 (2011-10) (マルチメディアエミッション) FDIS 発行

- 注目され、かつ長い間審議されてきた CISPR 13 及び CISPR 22 両者の適用範囲を包含するマルチメディア機器に対するエミッション要求規格 CISPR 32 が最終国際規格案 FDIS の段階に到達した。これが、“PROJECT CISPR 32 Edition 1.0 (2011-10) マルチメディア機器電磁両立性 - エミッション要求” として発行された。

USA: FCC: Part 15: KDB より: 24 GHz 帯固定式狭ビーム 2 点間運用: 電界強度限度値

- 24 GHz 帯域固定式狭ビーム 2 点間運用に対する電界強度限度値
- ピーク電界強度、及び平均値電界強度共、3 メータの距離で 2500 mV/m を超えてはならない

EU: CENELEC: EMC 指令 整合規格リスト EU 官報により発表 (2011/9/30)

- 新規格（又は、新修正版）が 17 件、リストアップされた。その内訂正版(AC:)は 8 件であった。これら規格は、最終適用日までに、適用しなければならない。従来の最新リストは 2011/02/24 付けであった。主なものを下記に列挙する。
- EN 55022:2010: 情報技術機器 ITE エミッション、及び、EN 55024:2010: 情報技術機器 ITE イミュニティが新規に掲載された。EN 61000-6-3:2007/A1:2011: EMC 共通 - 住宅環境、及び、EN 61000-6-4:2007/A1:2011 : EMC 共通 - 工業環境が新規に掲載された。
(上記規格 EN 55022:2010、EN 61000-6-3:2007/A1:2011、EN 61000-6-4:2007/A1:2011 のいずれにおいても、そして EN 55022:2006 の A1 で、GHz 帯測定が要求される。EN 55022:1998 シリーズ (GHz 帯測定が要求されない) は、2011/10/1 以降使用できず)

EU: CENELEC: R&TTE 指令 整合規格リスト EU 官報により発表 (2011/9/21)

EU: CENELEC: 規格解説: EN 60065:2002, EN 60950-1:2006 の A12:2011 発行

- Zx. 節「Zx. 個人音楽プレーヤからの過度な音圧に対する保護」が追加された。耳に密接して結合した個人音楽プレーヤからの過度な音圧に対する保護のための要求事項を、規定する。
- 以下事項を満たすものには安全条項は要求されない:
 - ✧ 一パッケージとして提供される機器は、EN 50332-1 に規定の“雑音”をプレイ中測定し、音響出力 $L_{Aeq,T} \leq 85 \text{ dBA}$ である場合; そして
 - ✧ 聴取デバイスのアナログ電気出力ソケットを備えた個人音楽プレーヤは、EN 50332-1 に規定の“雑音”をプレイ中、電気出力 $\leq 27 \text{ mV}$ である場合
- その他の機器は、本規格規定の各種要求を満たさなければならない。例示の警告文章及びシンボルを機器上などに付けなければならない。

EU: CENELEC: スマートメータリングの標準化: 欧州委任 M/441 発行

A2LA 認定校正サービス

電圧、電流、電力、RF、EMC 測定機器ほか

ISO/IEC 17025:2005 校正試験所として A2LA に認定

コスモス・コーポレーションは「ISO/IEC 17025:2005 & ANSI/NCSL Z540-1-1994」に適合した校正試験所として、8 月 4 日付けで A2LA に認定を受けました。（認定番号=2900.02）これにより、電圧、電流、電力、RF、EMC 機器等について、A2LA および ILAC 認定の校正証明書を発行できるようになりました。

ILAC とは？

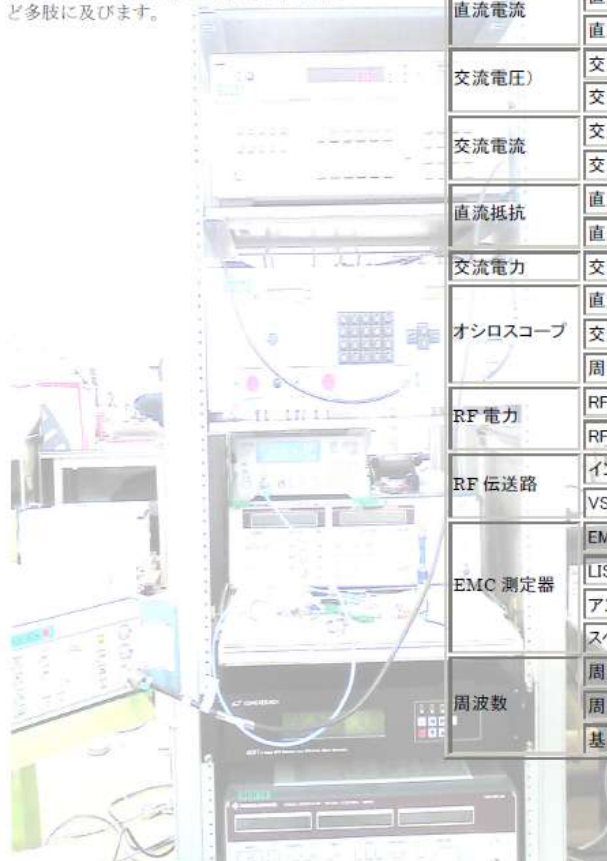
『ILAC』（International Laboratory Accreditation Cooperation）は、世界で最も権威ある校正試験所認定の国際組織です。ILAC の認定を受けるということは、ISO/IEC17025 に基づく品質管理体制のもと、世界各国で受け入れ可能な信頼性の高い校正サービスが提供できることを意味します。

A2LA 認定校正業務範囲

コスモス・コーポレーションでは、A2LA に認定された業務範囲において、A2LA および ILAC 認定シンボル付きの校正証明書を発行することができます。以下は、その認定校正業務範囲の一例です。

A2LA とは？

『A2LA』（The American Association for Laboratory Accreditation）は ILAC に加盟している試験所認定機関の一つです。認定範囲は、電気、機械、医療、化学、材料など多岐に及びます。



校正対象	校正項目	校正範囲
直流電圧	直流電圧発生	10mV ~ 1000V
	直流電圧測定	1mV ~ 1000V
直流電流	直流電流発生	10uA ~ 100A
	直流電流測定	1uA ~ 1A
交流電圧	交流電圧発生	10mV ~ 700V
	交流電圧測定	10mV ~ 700V
交流電流	交流電流発生	1uA ~ 100A
	交流電流測定	1uA ~ 1A
直流抵抗	直流抵抗	1Ω ~ 100MΩ
	直流抵抗測定	1Ω ~ 1GΩ
交流電力	交流電力測定	100W、1kW
オシロスコープ	直流電圧	1V ~ 1000V
	交流電圧	1V ~ 700V
	周波数応答	1kHz ~ 1MHz
RF 電力	RF 電力発生	9kHz ~ 18GHz
	RF 電力測定	9kHz ~ 26.5GHz
RF 伝送路	インピーダンス	9kHz ~ 8.5GHz
	VSWR	9kHz ~ 8.5GHz
EMC 測定器	EMI レシーバ	9KHz ~ 3GHz
	LISN	9KHz ~ 3GHz
	アンテナ	25MHz ~ 1000MHz
	スペクトラム・アナライザ	9KHz ~ 3GHz
周波数	周波数発生	10Hz ~ 18GHz
	周波数測定	10Hz ~ 40GHz
	基準周波数	10MHz

※お問合せは——営業本部 [sales@cosmos-corp.com] まで

WWW.SAFETYWEB.CO.JP

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718-1
TEL : 0598-30-5225 FAX : 0598-30-5571

 Cosmos Corporation

● ニュースレターの内容

本誌は、**EMC 及び安全 (EMC and Safety)** 分野に関し、世界の主要機関/地域により実施され、かつ電気電子製品デバイスに適合が求められている、規格/法規制情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等 国際機関、並びに、FCC UL を含む 米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレイション 営業本部まで sales@cosmos-corp.com

Tel 0598-30-5225

Fax 0598-30-5571

- 発行：年間 11 回 発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格：各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

● 本誌の内容案内、ご購入案内は、http://www.safetyweb.co.jp/?page_id=1113

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社 コスモス・コーポレイションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関 米州	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
欧州	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC & 安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2011-11-01 (No. 26)

発行所： 株式会社 コスモス・コーポレイション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人： 濱口慶一

編集人： 倉品光雄

NARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2011 株式会社 コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。